

J F A第48回全日本U-12サッカー選手権大会長野県大会 大会要項

1. 名称 J F A第48回全日本U-12サッカー選手権大会長野県大会
2. 主催 公益財団法人日本サッカー協会
公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社
一般社団法人長野県サッカー協会
3. 主管 一般社団法人長野県サッカー協会4種委員会
4. 後援 日本テレビ放送網 報知新聞社
5. 協賛 U-12トップパートナー
YKK 花王 日清オイリオグループ ゼビオ 日本マクドナルド
6. 協力 モルテン P&P浜松 共同写真企画 スポカラ
7. 日程

9月	8日(日)	開会式・抽選会	(参加者：選手・監督のみ)
	28日(土)	1・2回戦	県下各地
	29日(日)	1・2回戦	県下各地 ⇒ 28日運動会チーム配慮 (28日に予定されていた運動会が延期となった場合の対応等は、 当該チームで相談の上、決定する)
10月	6日(日)	3・4回戦	県下各地
	20日(日)	5回戦	県下各地
	27日(日)	準々決勝	松本市サッカー場(FBC)
11月	2日(土)	準決勝	佐久総合運動公園陸上競技場
	3日(日)	決勝・3位決定戦	佐久総合運動公園陸上競技場
8. 参加資格
 - (1)2024年度(公財)日本サッカー協会第4種にチーム登録し、FA地域リーグU-12に参加しているチームであること。
 - (2)上記チームに所属する選手であり(公財)日本サッカー協会発行の上記チームの選手証(電子選手証を含む)を有すること。
 - (3)登録人数は19名(役員3名・選手16名)以内とする。
 - (4)D級以上のライセンス保持者1名、および審判員2名(内1名は3級以上)を大会期間中帯同できること。
 - (5)本大会で優勝した場合は「JFA全日本U-12サッカー選手権大会」に出場できること。また、1~3位になった場合は「2024フジパンカップ第22回北信越U-12サッカー大会」に出場できること。
 - (6)1クラブから複数チームのエントリーを可とする。ただし、下記の条件をすべて満たしていること。

- ①F A地域リーグU-1 2に同数以上のチームで参加していること。
- ②チーム名は（公財）日本サッカー協会への登録チーム名+A、B…とすること。
- ③チーム役員・審判は、複数チームに重複して登録することは認めない。
- ④選手の変更は、申込期限内（～8/23金21:00）であれば複数チーム間の移動を認める。
申込期限後（8/24土以降）から自チームの初戦の開始60分前までは、選手の追加と背番号の変更のみ認める。

9. 競技方法
- (1)トーナメント方式による。勝敗が決しないときはPK戦(3名)により次回戦への進出チームを決定する。試合終了時にフィールドにいた選手のみPK戦への参加資格を有する。
 - (2)準決勝・3位決定戦・決勝において戦は勝敗が決しない場合10分間（前後半各5分）の延長戦を行う。なお決しない場合はPK戦により勝利チームを決定する。

10. 組合せ
- (1)開会式において抽選会を実施する。
 - (2)U-12県リーグの前期上位4チームをシードし3回戦からの出場とする。
11. 競技規則
- （公財）日本サッカー協会「2024/25競技規則」および「8人制サッカー競技規則」による。

(1)試合時間

試合時間は40分（前後半各20分）とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は原則7分とする。PK戦前のインターバルは原則1分、延長戦に入る前のインターバルは原則5分とする。

(2)試合球（ボール）

4号公認球を使用する。（各チーム持参）

(3)競技者の数

- ①常に8人（内1名はゴールキーパー）で競技する。
- ②試合開始時6人に満たない場合は試合を開始しない。
- ③競技者が退場処分を受けた場合、ケガ等の治療で一時的にフィールドを離れる場合も競技者を補充し常に8人としなければならない。
- ④試合中にケガ等による人数不足で8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。ただし、いずれかのチームが6人未満となった場合、試合は中止される。

(4)競技者の交代

- ①自由な交代制とする。交代要員を8名まで登録し、8名まで交代できる。
- ②一度退いた競技者は交代要員となり再び出場することができる。また、交代の回数も制限しない。

【交代の手続き】

- ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。
- ②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。
- ③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。ただし、ゴールキーパーの交代のみアウトオブプレー中に主審の承認を得て行い、退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から出なければならない。
- ④ゴールキーパーの交代以外、交代について主審の承認を得る必要はない。ただし、交代する直前に第4の審判員から用具のチェックを受けることとする。

(5)ベンチ

①ベンチに入ることのできる人数は、選手16名、チーム役員3名以内とする。

(6)ユニフォーム

①（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定に適合した異色のもの2着（同系色2着は不可）を登録し、試合に際しそれを着用する。

②審判が通常着用する黒色と同一または類似した色のシャツを用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。

③アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用すること。シャツ、ショーツと異色のものを着用した場合、相手チームのユニフォームの色によっては、代表者ミーティングのユニフォーム決定の際、主審の判断によって認められない場合もある。

④ソックスの上にテープを巻く場合も、その色は問わない。

(7)審判

①4人制を採用し、チーム2名の帯同審判制とする。

②主審は3級以上、副審および第4の審判員は4級以上の有資格者とする。

(8)その他

①登録選手の変更は、チームの最初の試合の60分前まで認める。

②キックオフ60分前に代表者ミーティングを行い、審判団により試合に用いるユニフォームを決定する。その際持参するユニフォームは現物または写真（A4用紙にFP正副、GK正副の前面、背面からの着用全身写真を1セットずつ印刷された計4枚）とする。電子機器による表示は不可。

③退場者は次の試合に出場停止1試合となる。それ以降の処分は、一般社団法人長野県サッカー協会 規律フェアプレー委員会にて決定する。

④「JFA全日本U-12サッカー選手権大会」への一次登録選手数が20名に満たない場合は、同一クラブ内の選手から補充することができる。

⑤GKの交代について

●試合中におけるGKの怪我等の緊急時の交代に限り、代わりに入るFPはシャツのみFPのサブユニフォームまたはビブスでの出場を認める。ただし、いずれの場合も背番号は同じものが望ましいものとする。

●試合中、戦術的な目的でGKを交代する場合は、同じ背番号とし、正GKと同じのユニフォームでなければならない。

●GKがFPとなる場合は、FPと同じユニフォームでなければならない。背番号が変わるのは認めない。

●PK戦においては、シャツを着替えることでの交代を認める。